

日本ダンス議会(JDC)ダンス教師資格認定試験

《 試 験 内 容 》

【技術級】 JDCの認定する技術級は次の通りです。

- ① JDCアソシエイト級 (J A)
- ② JDCメンバー級 (J M)
- ③ JDCライセンスイイト級 (J L)
- ④ JDCフェロー級 (J F)

【試験資格】 考査に必要な資格は、次の通りです。

- ① JDCアソシエイト級 (J A) ダンス教授所に於いて60時間研修を受け、講習会を受講した満18歳以上の者とする。但し、高校在学中の者は除く。
- ② JDCメンバー級 (J M) JDCアソシエイト級の資格を有する者。
- ③ JDCライセンスイイト級 (J L) JDCメンバー級の資格を有する者。
- ④ JDCフェロー級 (J F) JDCライセンスイイト級の資格を取得後、2年間ダンス教授所において勤務又は研修を受けた者。

【試験方法】 考査は、ダンス教師として必要な適正、技術及び知識について、筆記考査及び実技考査で行う。

(JA級、JM級)

- ① 筆記試験 「ダンス理論と知識」「一般常識」及び「法規」について行う。
- ② 実技試験 「ソロダンス」「カップルダンス」の実演によって行う。

ボールルーム4種目：ワルツ、タンゴ、フォックストロット、クイックステップ。
ラテンアメリカン4種目：ルンバ、チャチャチャ、サンバ、パソドブレ。

(JL級、JF級)

- ① 実技試験 「カップルダンス」の実演によって行う。
ボールルーム5種目：ワルツ、タンゴ、フォックストロット、クイックステップ、
ヴェニーズ・ワルツ。
ラテンアメリカン5種目：ルンバ、チャチャチャ、サンバ、パソドブレ、ジャイブ。
- ② 口頭試問 試験委員と口頭による質疑応答を実技を交えて行う。
ボールルーム5種目：ワルツ、タンゴ、フォックストロット、クイックステップ、
ヴェニーズ・ワルツ。
ラテンアメリカン5種目：ルンバ、チャチャチャ、サンバ、パソドブレ、ジャイブ。

【合格基準】 JA、JM 正解率 70%以上。 JL、JF 正解率 80%以上。

【合格通知】 試験終了後おおむね一ヶ月以内に受験者に書面にて通知する。

【教師登録】

合格基準に達した者を、公益社団法人日本ダンス議会の「正会員」及び「教師会員」のいずれかを選択し登録をする。

「ダンス教師認定書」及び「教師資格証明書（携帯用カード）」を交付する。尚、正会員登録者には「公益社団法人日本ダンス議会会員証」を交付する。

「正会員」「教師会員」は公益社団法人日本ダンス議会の会員として品位保持向上に努め「定款」を遵守しなければならない。

【義務講習】

登録するダンス教師は、ダンス技能及び知識の向上を図る為、年一回の義務講習を受講する。